実践的指導力のある教員の養成に係る教育の質向上の取組に関すること

①1年生次から4年生次までの教職課程全体を見通した経年的、段階的な教員養成の形成 各学年段階での教職の目標を定めた自己評価と振り返りができる「履修のカルテ」を活用した経年的な教員養成によって、教育の質の向上を図っている。

②介護等体験発表会

3年生の介護等体験報告を教職課程履修者(中学校免許取得予定者)全員が参加して聞く。その後に、質疑応答をしている。教職に対する高い志を実践で発揮することを上級生から指導される機会となっている。

③教育実習体験発表会

4年生の教育実習体験報告を教職課程履修者全員が参加して聞く。その後に、教科毎に別れてグループディスカッションを行っている。4年生には省察の機会となり、下級生には様々な情報や心構えを獲得する機会となっている。

④厚木市教育委員会との連携

4年次後期「教職実践演習」において、「教員に求められていること」をテーマにして講義していただいている。その後に、講義者との質疑応答をして、議論も深めている。これを踏まえてワークシートを作成している。

⑤地元の小学校、中学校又は高等学校への授業参観

4年次後期「教職実践演習」において地元の小学校、中学校又は高等学校の協力を得ながら実施している。その参観体験の省察と議論を「教職実践演習」において行っている。

⑥地元の小学校、中学校又は高等学校への学習支援ボランティア

4年次後期「教職実践演習」において地元の小学校、中学校又は高等学校の協力を得ながら実施している。そのボランティア体験の省察と議論を「教職実践演習」において行っている。またこれとは別に、単位化されていない学習支援ボランティアの活動も希望者が地元の小・中学校で行っている。

⑦他校種間支援の連携

小中連携、義務教育学校、中等教育学校の他校種との連続性のある教育支援ボランティア、教育体験活動、クラブ活動支援ボランティアを希望者対象に実施している。

⑧社会教育等との連携、学校外ボランティア

放課後子ども教室、放課後学習支援、学童保育支援などによる参加型の教育支援を希望者が学校教育のみならず社会教育においても行なっている。

⑨横浜市教育委員会との連携

大学と提携して、常時に情報交換や相互の要望を共有している。教員養成の相互理解を深めている。

⑩「模擬授業」の一斉指導と個別指導

実地実習に行く前に、複数回に亘り指導している。一斉指導においては、工学部、芸術学部の融合した参加型 の模擬授業の展開によって学生同士が相互に批評し合う。その回を重ねる毎にスキルアップしている。

①卒業生の現職教員による講義と指導

教育現場の実情や教育現場から求められていることを伝えていただいている。先輩の生き生きしたメッセージを後輩達はしっかり受け止めている。

⑩教員採用試験対策講座の実施

学部1年生から修士2年生までを対象に、各学生の年次段階に合わせて、教員採用試験対策として小論文、面接、実技、模擬授業の指導を行なっている。

③教育実習のための事前準備指導

2年次後半から4年生次に実施する教育実習に向けて、教育実習を希望する対象学生全員に、教育実習の心得と教育実習申請の個人票作成の指導を行なっている。

(4)教員志望サークルでの学習会

学部1年生から修士2年生までを対象に、1年生次より他学年交流を基本とした教員志望対象の学生に対して、 事前課題を持ち寄って最近の教育課題について検討会を実施し、教師としての実践的指導力の向上および教職に 対するモチベーションの高揚を図っている。

⑤新任教員採用決定者および臨時的任用教員・非常勤教員志望者に対する採用前研修の実施 各自治体の名簿登載採用予定者に対して、教材研究、実技指導、学校・家庭・地域との連携協働、児童生徒理 解について採用前に研修を行なっている。

⑩本学卒業生に対する臨時的任用教員・非常勤教員の教育実践(授業・学級)サポート

本学卒業生に対する臨時的任用教員・非常勤教員の教育実践(授業づくり・学級経営)のサポートとして学習指導案づくり、模擬授業の実施、学級経営の計画作成、生徒指導の要点等を実践に合わせ、指導支援を行なっている。また、併せて教員採用試験における対策として、小論文、面接、実技、模擬授業の指導支援をケーススタディーの形態として行なっている。